

プランターで作る

瓢箪(ひょうたん)栽培

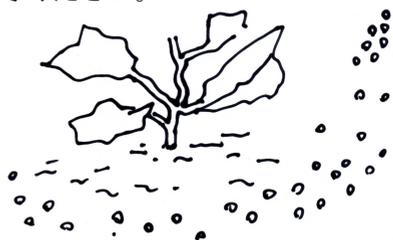
6月

6月に入るとどんどん成長が早くなります。たっぷり水やりをしましょう。肥料は瓢箪が元気に育つための栄養が入ってます。ときどきあげましょう。

1週間に1回は1000倍に薄めた液体肥料をそれぞれのプランターにバケツ1杯ずつやってください。



ひと月に1回、つぶの化学肥料を株から離れた場所に、1株に大さじ1杯ずつやってください。



うどん粉病にかかったら

うどん粉病は植物がかかる病気です。白い粉がまぶされたような葉があれば、それがうどん粉病です。放っておくと葉の全面にうどん粉病が広がってしまいます。このような葉は元気がなくなり、やがて黄色くなったり縮れたりして、ついには枯れることもあります。そうなる前にうどん粉病用の薬があるので、葉に直接スプレーしてあげてください。それでもうどん粉病が治らない場合は、葉の全面が白くなっていたり、黄色く枯れている葉をハサミで切って捨ててください。

ご注意：鑑賞用の瓢箪には毒性があるので食べられません。

6月中頃には花が咲きます。雌花と雄花を見分けてみましょう。

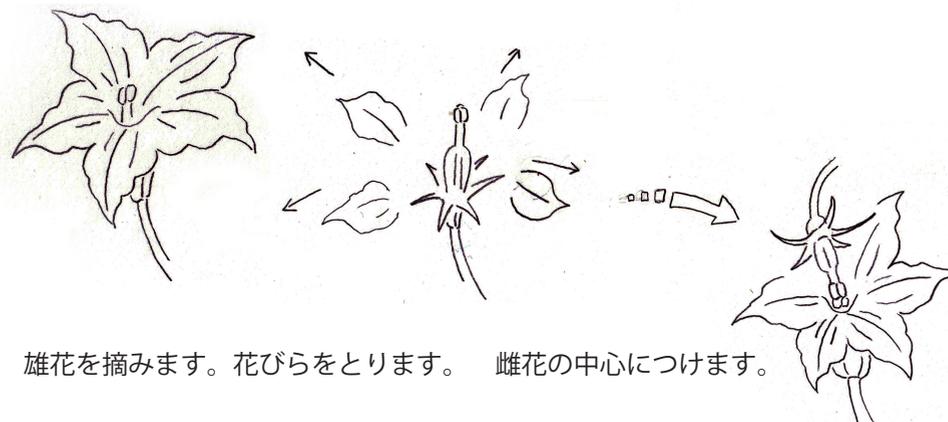


雌花は、小さな蕾の時から瓢箪の形をしています



雄花は、花が咲くと真ん中に黄色い粉がつきます

実がしっかりつくように、人工授粉もしてみましょう。



雄花を摘みます。花びらをとります。雌花の中心につけます。